

1	水道局	管路の耐震化										
事業概要	<p>昭和40年代以前に布設した耐震性の低い経年管<sup>※1</sup>等の古い水道管については、これまで計画的に取替えを進めてきた結果、材質的に耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管への取替えをほぼ完了している。</p> <p>この過程において、平成10年度からは、抜け出し防止機能を有する耐震継手管を全面的に採用し、更なる耐震性の強化に努めている。</p> <p>さらに、東日本大震災や都の被害想定を受け、より効果的に断水被害を軽減するため、現在、首都中枢機関、救急医療機関、避難所などへの供給ルートや液状化などにより被害が大きいとされる地域について、優先的に耐震継手化を行うなど、耐震化を一層推進している。</p> <p>※1 経年管 昭和40年代前半までに布設した内面がライニングされていない強度の低い鋳鉄管や布設年度の古い鋼管で、強度が低く破損による漏水や濁り水の原因となる管</p>											
これまでの経過	<p>[管路の耐震化経過]</p> <table border="1" data-bbox="363 904 1388 1189"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 904 587 943"></th> <th data-bbox="587 904 1388 943">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 943 587 1003">平成10年度</td> <td data-bbox="587 943 1388 1003">抜け出し防止機能を有する耐震継手管を全面採用</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1003 587 1099">平成22年度</td> <td data-bbox="587 1003 1388 1099">「水道管路の耐震継手化緊急10ヵ年事業」により、取替計画を大幅に前倒しして、震災対策を強化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1099 587 1189">平成25年度</td> <td data-bbox="587 1099 1388 1189">東日本大震災や都の被害想定を踏まえた「水道管路の耐震継手化10ヵ年事業」により、一層効果的に断水被害を軽減</td> </tr> </tbody> </table>			事業内容	平成10年度	抜け出し防止機能を有する耐震継手管を全面採用	平成22年度	「水道管路の耐震継手化緊急10ヵ年事業」により、取替計画を大幅に前倒しして、震災対策を強化	平成25年度	東日本大震災や都の被害想定を踏まえた「水道管路の耐震継手化10ヵ年事業」により、一層効果的に断水被害を軽減		
	事業内容											
平成10年度	抜け出し防止機能を有する耐震継手管を全面採用											
平成22年度	「水道管路の耐震継手化緊急10ヵ年事業」により、取替計画を大幅に前倒しして、震災対策を強化											
平成25年度	東日本大震災や都の被害想定を踏まえた「水道管路の耐震継手化10ヵ年事業」により、一層効果的に断水被害を軽減											
現在の進行状況	<p>[管路の耐震化状況]</p> <table border="1" data-bbox="363 1301 1214 1673"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 1301 890 1373"></th> <th data-bbox="890 1301 1214 1373">平成24年度 (見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 1373 890 1440">管路の耐震継手率</td> <td data-bbox="890 1373 1214 1440">32%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1440 890 1518">首都中枢・救急医療機関等への供給ルートにおける耐震継手率</td> <td data-bbox="890 1440 1214 1518">59%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1518 890 1597">優先避難所<sup>※2</sup>・主要な駅への供給ルートにおける耐震継手率</td> <td data-bbox="890 1518 1214 1597">28%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1597 890 1673">避難所・主要な駅の給水管耐震化率</td> <td data-bbox="890 1597 1214 1673">18%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2 優先避難所 避難所のうち、建築面積が大きく、給食設備を有する割合が高い区市町が指定した小中学校</p>			平成24年度 (見込み)	管路の耐震継手率	32%	首都中枢・救急医療機関等への供給ルートにおける耐震継手率	59%	優先避難所 <sup>※2</sup> ・主要な駅への供給ルートにおける耐震継手率	28%	避難所・主要な駅の給水管耐震化率	18%
	平成24年度 (見込み)											
管路の耐震継手率	32%											
首都中枢・救急医療機関等への供給ルートにおける耐震継手率	59%											
優先避難所 <sup>※2</sup> ・主要な駅への供給ルートにおける耐震継手率	28%											
避難所・主要な駅の給水管耐震化率	18%											
見通し	<p>「水道管路の耐震継手化10ヵ年事業」による管路の耐震化を着実に推進し、震災時においても給水を確保することのできる高水準な水道を構築していく。</p>											
問い合わせ先	水道局 総務部 施設計画課	電話 03-5320-6343										